



## 今月の記事

新年ご挨拶

先月からの愛の園

支える人々Part II

リレーエッセイ

1～2月の予定



理事長  
宮崎靖子

## 「新しい年を迎えて」

あけましておめでとうございます。  
入居者、職員が一同に会し、晴れやかな顔を  
合わせて新年の挨拶が交わせたことを喜び合  
い、多くの方達の祈り、温かい支援を頂いて迎  
えた新年を、皆で心から感謝致しました。

今年は羊年です。私達は羊に対して自分の  
身を覆ってくれる羊毛や、ラム、マトンといった  
肉等、豊かなものを与えてくれる存在として身  
近に感じています。

その優しい豊かさを持った羊は群れをなして  
生き、養ってくれる飼い主が必要な動物なので  
すね。群れから外れたら自分だけでは生きて  
いけないそうです。イエスさまが「わたしは良い  
羊飼いである。わたしは羊の為に命を捨てる」  
と言われ、あの有名なたとえ話をして下さいま  
した。

「100匹の羊を持っている人がいて、その1  
匹を見失ったとすれば、99匹を野原に残して

見失った1匹を見つけ  
出すまで捜し回らな  
いだろうか。そして、見  
つけたら喜んでその羊  
を担いで家に帰り、友  
達や近所の人々を呼  
び集めて、『見失った  
羊を見つけたので、  
いっしょに喜んで下さ  
い』と言うであろう。」



迷子になってしまった1匹の羊を命がけで探  
す羊飼いは、それは一人ひとりを尊い存在として  
守り通して下さる神様を示して下さいます。

愛の園大家族、その一人ひとりを決して見捨  
てず守り導いて下さる神様の愛の中で、お互い  
大切にしながら、感謝のうちに過ごして頂  
きたいです。皆様の上に豊かな祝福をお祈り致  
します。



1月1日の新年祝賀朝礼から新  
しい年が始まりました。今年もよ  
ろしく願いいたします。

## 先月からの愛の園 あんなこと、こんなこと



「聖なる夜、聖なる人々、そしてワッショイ」  
介護職員 林 なるみ

今年もクリスマス委員としてクリスマス行事  
に参加しました。24日の厳粛なキャンドル  
サービス、その後各階に別れてキャロリング。  
キャンドルの灯の中でみんなで「きよこの  
夜」を歌う、この場所は本当に聖なる場所にな  
るのです。25日のクリスマス聖劇では、職員・  
入居者の方々が共に参加し、素晴らしい劇に  
なりました。この時、20年前に宮崎靖子理事  
長が岩田幼稚園だよりに載せていた一節が  
何故か浮かびました。

「皆で和を背負う、それがワッショイ！」



今年も岩田幼稚園児がクリスマスのお祝いに来てくれま  
した。クリスマスソングの合唱と手作りプレゼントに皆さん大  
喜び。かわいい手と握手もして嬉しいひと時でした。 12/19



入居者の皆さんが一生懸命にお餅つき。つきたてのお餅を  
おいしくいただき、たくさんの鏡餅も作りました。 12/29



## 感謝! 後援会・シオン会・家族の会からご寄附



改装された浴室と機械浴槽



設置されたテレビとレコーダ

12月25日のクリスマス祝会の折に大きなプレゼントをいただきました。愛の園後援会(上羽寛会長)と愛の園シオン会(北山和民代表)からは『3階一般浴室の改修工事と機械浴槽』を、愛の園家族の会(滝本秀暉会長)からは『2階ホール用大型テレビとブルーレイレコーダ』をご寄贈いただきました。心より感謝申し上げます。

機械浴槽が3か所になったことで入居者の皆さんの入浴時間にゆとりが生まれ、これまで以上に安全にゆったりと入浴することができるようになりました。

また、2階にテレビが設置されたことで、健康教室に参加される皆さんがテレビ番組や映画を楽しみながら機能訓練に臨むことができ、カラオケなどフロアでの催しにも活用できることとなりました。

このように入居者の皆さんの生活が少しで

も豊かになるようにと、様々な方々から日々具体的なご支援いただいていることは愛の園のかけがえのない財産です。入居者の皆さん、ご家族の皆さん、ボランティアの皆さん、支援者の皆さん、そして職員との協働によって愛の園大家族は毎日心豊かに過ごせています。変わらぬご支援に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。(園長 武藤直二)



祝会での贈呈式。左から 上羽寛後援会長、山崎祥代家族の会役員、宮崎靖子理事長、北山和民シオン会代表

介護職員

藤原敏子

## リレーエッセイ(30)「味噌作り」

味噌作りに興味を持ったのは、近所のおばちゃんに貰った白味噌を味噌汁にしたらすごく美味しかったので、私も作ってみたいと思ったからです。平成12年から味噌作りのグループに入れてもらい、材料の仕入れから作り方まで教えてもらいました。

味噌を作るには3日間かかり、例えば白味噌の場合1日目は米を洗い、水に6時間浸けておきその後2時間蒸します。そして蒸した米をもろぶたに広げ人肌位の温度になるまで冷まします。そこへ麹菌を付け、濡れフキンを被せ、その上に毛布や布団を掛けて菌を発酵させます。2日目は大豆を水に12時間浸け、指で潰せる硬さになるまで4~5時間炊いて置いておきます。3日目に米麹が出来上がったたら大豆と混ぜ合わせ、ミン

チにする機械に通して出来上がりです。

工程の中で難しいのは部屋の温度管理で、麹菌の発酵が温度によって違うので常に見ておかなければなりません。発酵の具合が不十分だと味噌にはならないので大変気を使います。今では白味噌、麦味噌、金山寺味噌の3種類を作っています。今年の味噌は娘と一緒に作りました。

その他にも梅干しやポン酢を作ったり、秋には近くの田んぼを借りて野菜作ったりもしています。野菜は農薬や消毒をせずに有機肥料を使って育てています。これからも、こだわった食べ物作りに挑戦していこうと思っています。

今回は1ユニットの高井いづみさんにバトンタッチします。



「キリストの愛を以って  
互いに仕える」

社会福祉法人神愛会  
特別養護老人ホーム愛の園

〒649-2103  
和歌山県西牟婁郡上富田町  
生馬 316-56

TEL (0739)47-1234

FAX (0739)47-4329

Email ainosono@shinai.or.jp

ホームページもご覧ください。  
バックナンバーを掲載しています

<http://shinai.or.jp>

## 1~2月の愛の園

- 11(日) 日曜礼拝(み言葉の礼拝)
- 13(火) マリア会
- 15(木) やまびこ会
- 16(金) 社協ボランティア来園
- 18(日) 日曜礼拝(み言葉の礼拝)
- 20(火) ひまわり会
- 21(水) 手芸サークル
- 22(木) 献血車来園(9:00-)
- やまびこ会
- 25(日) 日曜礼拝(み言葉の礼拝)
- 27(火) マリア会
- 29(水) 歯科診療

- 1(日) 日曜礼拝(み言葉の礼拝)
- 5(木) やまびこ会
- 8(日) 日曜礼拝(み言葉の礼拝)
- 10(火) マリア会

## 編集者から

明けましておめでとうございます。

昨年のご家族、ボランティア、後援会の皆様はじめ多くの方々にご支援ご協力を頂きました。本当にありがとうございました。

入居者の方々は元旦におせち料理をお召し上がりになり、午後からはカルタや福笑い等をして楽しそうにされていました。

例年通りですが、お正月の雰囲気を感じながら入居者とご家族、職員が一緒になってゆっくり過ごすことができる限られた時間でもあると思います。特別なことはしなくてもまったり過ごすのもいいなと思いました。

もちろん通常業務に関してまったりとはいきませんので気を引き締めて頑張りたいと思います。本年もよろしくお願ひ致します。(I)